【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成28年10月20日(2016.10.20)

【公開番号】特開2014-75123(P2014-75123A)
【公開日】平成26年4月24日(2014.4.24)
【年通号数】公開・登録公報2014-021
【出願番号】特願2013-184692(P2013-184692)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　11/34　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　11/34　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成28年8月31日(2016.8.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
位置情報と日時情報とを対応づけて第１の記録媒体に記録する記録手段と、
前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして第２の記録媒体に出力する出力手段と、
前記第２の記録媒体に記録されているログファイルを外部装置に送信する送信手段とを有し、
前記送信手段が前記第２の記録媒体に記録されているログファイルを前記外部装置に送信する際には、前記出力手段は前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報に基づくログファイルを前記第２の記録媒体に出力し、前記送信手段は、前記第２の記録媒体に記録されているログファイルに加えて、前記出力手段により出力されたログファイルも前記外部装置に送信することを特徴とする記録装置。
【請求項２】
前記第２の記録媒体に記録されているログファイルを取得する要求を外部装置から受け付ける受け付け手段を更に有し、
前記受け付け手段により要求が受け付けられた場合、前記出力手段は、前記送信手段が前記外部装置にログファイルを送信する前に、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報をログファイルとして前記第２の記録媒体に出力することを特徴とする請求項１に記載の記録装置。
【請求項３】
ユーザ操作に応じた指示を受け付ける操作手段を更に有し、
前記操作手段により、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報を前記第２の記録媒体に出力する指示を受け付けた場合、前記出力手段は、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして前記第２の記録媒体に出力することを特徴とする請求項１または２に記載の記録装置。
【請求項４】
前記第１の記録媒体の空き容量が所定の値以下になった場合、前記出力手段は自動的に、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして前記第２の記録媒体に出力することを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の記録装置。

【請求項５】
前記記録手段は、前記位置情報および前記日時情報を定期的に前記第１の記録媒体へ記録し、
前記出力手段が、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして前記第２の記録媒体に出力している間、前記記録手段は、前記第１の記録媒体への位置情報および日時情報の定期的な記録を停止することを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項６】
前記出力手段による前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報の前記第２の記録媒体への出力が完了した場合、前記記録手段は前記第１の記録媒体への位置情報および日時情報の定期的な記録を再開することを特徴とする請求項５に記載の記録装置。
【請求項７】
前記第２の記録媒体に出力される位置情報のうち、取得された際の条件が所定の関係を満たす位置情報は同一のログファイルに記録されることを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項８】
前記第２の記録媒体に出力される位置情報のうち、取得された際の日付が所定の関係を満たす位置情報は同一のログファイルに記録されることを特徴とする請求項７に記載の記録装置。
【請求項９】
前記第２の記録媒体に出力される位置情報のうち、取得された際の前記記録装置の設定が所定の関係を満たす位置情報は同一のログファイルに記録されることを特徴とする請求項７または８に記載の記録装置。
【請求項１０】
前記日時情報を出力する計時手段と、
前記計時手段が計時する日時と協定世界時との時差を示す時差情報を保持する手段とを更に有し、
前記第２の記録媒体に出力される位置情報のうち、取得された際に前記記録装置が保持していた時差情報が所定の関係を満たす位置情報は同一のログファイルに記録されることを特徴とする請求項７乃至９のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項１１】
前記第２の記録媒体に出力される位置情報のうち、前記第２の記録媒体に出力された際に前記記録装置が保持していた前記記録装置のベンダ名、前記記録装置のモデル名、前記記録装置のシリアルナンバーのうち少なくとも一つが所定の関係を満たす位置情報は同一のログファイルに記録されることを特徴とする請求項７乃至１０のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項１２】
前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報をログファイルとして出力する指示を前記操作手段が受け付けた場合、前記出力手段は更に、第２の記録媒体と、第２の記録媒体とは異なる第３の記録媒体のうち、指示に応じて決定された記録媒体に、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして出力することを特徴とする請求項３に記載の記録装置。
【請求項１３】
前記第２の記録媒体と前記第３の記録媒体のうち、前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報をログファイルとして出力するための記録媒体を選択する指示を受け付ける選択手段と、
前記操作手段により選択された記録媒体を前記第１の記録媒体に記録されている位置情報および日時情報をログファイルとして出力するための記録媒体として決定する決定手段とを更に有し、
前記選択手段は、前記第２の記録媒体と前記第３の記録媒体のうち、撮像された画像デ

ータを記録する記録媒体として設定されている記録媒体が選択された状態で、前記選択する指示の受け付けを開始することを特徴とする請求項１２に記載の記録装置。
【請求項１４】
前記第２の記録媒体は、着脱可能であることを特徴とする請求項１乃至１３のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項１５】
前記第１の記録媒体は、前記外部装置からアクセス不可能であり、
前記第２の記録媒体は、前記外部装置からアクセス可能であることを特徴とする請求項１乃至１４のいずれか１項に記載の記録装置。
【請求項１６】
位置情報と日時情報とを対応づけて内部メモリに記録する記録手段と、
前記内部メモリに記録されている位置情報と日時情報とをログファイルとして着脱可能な記録媒体に出力する出力手段と、
前記着脱可能な記録媒体に記録されているログファイルを外部装置に送信する送信手段と、
前記着脱可能な記録媒体に記録されているログファイルを前記外部装置に送信する指示を受け付けた場合、前記出力手段により前記内部メモリに記録されている位置情報および日時情報をログファイルとして前記着脱可能な記録媒体に出力し、前記着脱可能な記録媒体に記録されているログファイルと共に前記外部装置に送信するよう前記送信手段を制御する制御手段を有する記録装置。
【請求項１７】
位置情報と日時情報とを対応づけて第１の記録媒体に記録する記録工程と、
前記第１の記録媒体に記録されている位置情報と日時情報とに基づくログファイルを第２の記録媒体に出力する出力工程と、
前記第２の記録媒体に記録されているログファイルを外部装置に送信する送信工程とを有し、
前記送信工程で前記第２の記録媒体に記録されているログファイルが前記外部装置に送信される際には、ログファイルが送信される前に前記出力工程が実行されることを特徴とする記録装置の制御方法。
【請求項１８】
コンピュータを、請求項１乃至１５のいずれか１項に記載の記録装置の各手段として機能させるためのコンピュータが読み取り可能なプログラム。